

東京	関越自動車道	新潟	国道8号	阿賀野川流域	郡山
	3.5時間		A:30分		
			磐越自動車道		
大阪	北陸自動車道		B:15分 C:25分 D:40分		磐越自動車道
	7時間				
長野	上信越自動車道	新潟	国道49号	阿賀野川流域	郡山
	北陸自動車道		B:30分 C:40分 D:1時間		
	3.5時間				

東京	上越新幹線	新潟	白新線	阿賀野川流域	郡山
	2時間		A:20分		
			信越本線		
大阪	北陸本線	新潟	B:20分		磐越西線
	6.5時間				
長野	信越本線	新潟	C:25分 D:50分		磐越西線
	4.8時間				



あがのがわ 環境学習 ツアー

阿賀へ。

Agano-River
阿賀野川

Niigata-City
新潟市

Agano-City
阿賀野市

Aga-Town
阿賀町

Gosen-City
五泉市

Nagaoka
長岡

Kooriyama
郡山

至 大阪

Nagano
長野

上信越道

Jouetsu
上越

上越新幹線

関越道

東北道

東京
Tokyo

一般社団法人
あがのがわ
環境学舎

一般社団法人

あがのがわ 環境学舎

あかのがわ環境



〒959-2221 新潟県阿賀野市保田 3866 番地 I TEL&FAX 0250-68-5424

E-mail : aganogawa@niigata.email.ne.jp URL : http://aganogawa.or.jp

あがのがわ
環境学習
ツアー

あがのがわ 環境学習 ツアー



阿賀野川 最後の帆船(昭和25年・五泉笹堀)撮影木村清氏・提供木村仁巳氏



これからの未来に生かせる教訓とは？

新潟水俣病問題が今も続く阿賀野川流域で取り組まれる、公害に向き合い乗り越えるための地域再生。そこから学んだ「人と人の絆」「人と自然の関係」を紡ぎ直す知恵を、様々な“ほんもの体験”を通してお伝えします。

大学のゼミ合宿、小・中・高の修学旅行、団体の視察研修…などにご活用ください。

あがのがわ
環境学習
ツアー

あがのがわ 環境学習 ツアー

新潟県

阿賀野川 へとこたプロジェクト

光と影に向き合う環境学習、はじまる。

阿賀野川流域が かつて体験してきた 光と影の歴史から

かつて阿賀野川では帆かけ舟が多数往来し、大河の恵みを享受した地場産業や大企業が栄え、潤いのある暮らしが営まれていました。

そんな流域社会も、昭和の高度経済成長を迎えて繁栄が続けた後、新潟水俣病が表面化した昭和40年代を境に、時代の曲がり角を迎えました。失われゆく原風景、徐々に疲弊する地域、長引く新潟水俣病問題…。

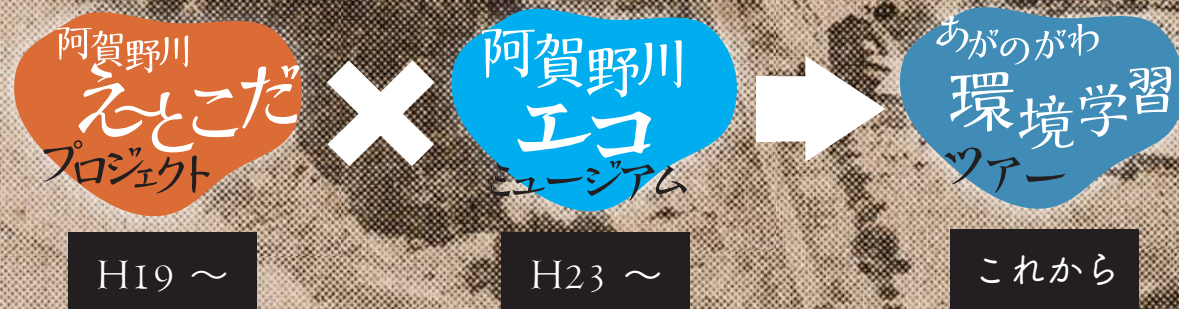
やがて、新潟水俣病の公式確認から40年以上経過した平成19年、まずは流域が公害と向き合うきっかけを生み出すために、新潟県が主導して
阿賀野川流域の地域再生が本格的に動き出しました。

その動きは民間に受け継がれ、一般社団法人あがのがわ環境学舎が誕生。今では、流域の観光・地場産業、環境NPO、まちづくり団体などを巻き込み、「阿賀野川エコミュージアム構想」を掲げて公害の経験を乗り越えつつあります。



そして、光と影の歴史に向き合い流域再生に取り組む中から、
「人と人の絆」「人と自然の関係」を紡ぎ直す知恵を学んだ私たちは、
そんな自慢すべき「阿賀の宝もん」を全国の方々にもお伝えしたいと考え、
「あがのがわ環境学習ツアー」を始めました。

■ 流域再生の始まりとこれから



これからの未来に 生かせる教訓を お伝えするために